

## 指定管理業務評価結果書

## 1 施設の名称等

(1) 公の施設の名称	倉敷市ふじ園
(2) 指定管理者	所在地 倉敷市笹沖 180 番地 名称 社会福祉法人 倉敷市総合福祉事業団 代表者 理事長 藤澤 徳久
(3) 公の施設の所管部署	社会福祉部 障がい福祉課
(4) 評価対象期間	令和 5 年 4 月 1 日から令和 6 年 3 月 31 日まで

## 2 総合評価結果

(1) 市の評価	今年度は、「避難訓練の実施状況及び避難マニュアルの整備状況」を重視して評価した。 火災・洪水・地震の避難訓練を例年行っており、また事故・災害・感染症発生時等の危機管理マニュアルを整備し、災害に備えている点は評価できる。また、利用者満足度が 97% と高評価な点も評価できる。	総合評価
		S
(2) 指定管理者の自己評価	<p>新型コロナウイルス感染症が 5 類感染症となったため、感染症対策に努めながら、コロナ禍以前の事業水準に戻すことを目標に、利用者のニーズに的確かつ迅速に対応しながら、質の高いサービスの提供と効率的な運営に努めました。</p> <p>自立訓練では、縫製や農園の作業支援を通じて作業能力等の育成を図るとともに、家事や読み書き、計算、一般教養などの講義や実習、テーブルマナー講座、社会見学、就職面接会の見学など、社会生活を営む上で必要な知識・技術等の習得を図りました。</p> <p>就労移行支援では、作業能力の向上を図るとともに、職場のマナーや敬語、社会の仕組み、読み書き、計算、一般教養などの講義などを通じ、社会生活を営む知識や技能の習得を図ったほか、ハローワーク等からの求人情報の提供や会社見学、体験実習などにより就労の支援を行いました。さらに、倉敷障がい者就業・生活支援センター、岡山障害者職業センター等関係機関と連携を図り、就労移行に努めた結果、一般事業所に 1 名、A 型事業所に 2 名が就職できました。</p>	

	<p>また、ふじ園からの就職者が離職することを防ぐため、必要に応じて職場訪問を行うほか、様々な相談に応じるなど、就職者のアフターケアを行いました。</p> <p>施設の開放については、高等学校からの体験実習を受け入れました。</p> <p>利用者の増加促進については、特別支援学校・市内全中学校等への情報提供や見学説明会、体験実習等の様々な利用促進を図るとともに、新しいちらしを作成し、特別支援学級親の会の皆さまにふじ園の紹介をするなど、新規利用の促進を図りました。</p> <p>倉敷市から依頼を受けている就労継続支援A型利用にかかるアセスメント事業については、129人のA型アセスメント利用者のうち58人の実習を受け入れるとともに、支援会議に参加しました。</p>
(3) アンケート結果の概要	<p>管理運営及び支援内容については、概ね満足している。全体の満足度は97.0%と非常に高い結果であった。</p> <p>アンケート結果については、別紙のとおり</p>

## 3 施設の利用状況

(1) 利用実績	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>今年度</th> <th>前年度</th> <th>特記事項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>契約者数(最大月)</td> <td>16</td> <td>16</td> <td>前年度比 100.0%</td> </tr> <tr> <td>A型アセスを含む 総契約者数(最大月)</td> <td>25</td> <td>27</td> <td>前年度比 92.6%</td> </tr> <tr> <td>利用者数</td> <td>2,370</td> <td>3,134</td> <td>前年度比 76.6%</td> </tr> <tr> <td>A型利用者数</td> <td>527</td> <td>650</td> <td>前年度比 81.1%</td> </tr> <tr> <td>延利用者数</td> <td>2,897</td> <td>3,784</td> <td>前年度比 76.6%</td> </tr> <tr> <td>定着支援回数</td> <td>283</td> <td>156</td> <td>前年度比 181.4%</td> </tr> <tr> <td>就職者数</td> <td>3</td> <td>2</td> <td>前年度比 150.0%</td> </tr> </tbody> </table>	項目	今年度	前年度	特記事項	契約者数(最大月)	16	16	前年度比 100.0%	A型アセスを含む 総契約者数(最大月)	25	27	前年度比 92.6%	利用者数	2,370	3,134	前年度比 76.6%	A型利用者数	527	650	前年度比 81.1%	延利用者数	2,897	3,784	前年度比 76.6%	定着支援回数	283	156	前年度比 181.4%	就職者数	3	2	前年度比 150.0%
	項目	今年度	前年度	特記事項																													
	契約者数(最大月)	16	16	前年度比 100.0%																													
	A型アセスを含む 総契約者数(最大月)	25	27	前年度比 92.6%																													
	利用者数	2,370	3,134	前年度比 76.6%																													
	A型利用者数	527	650	前年度比 81.1%																													
	延利用者数	2,897	3,784	前年度比 76.6%																													
	定着支援回数	283	156	前年度比 181.4%																													
就職者数	3	2	前年度比 150.0%																														
(2) 事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自立訓練（生活訓練） 知的障がい者や精神障がい者を対象とし、地域生活を営む上で、生活能力の維持・向上等のための訓練（職業習慣の習得等、一般就労に必要な基礎訓練を含む）や生活等に関する相談及び助言その他の必要な支援を、個別支援計画に基づき行いました。</li> <li>・ 就労移行支援 就労を希望する65歳未満で、通常の事業所に雇用されることが可能</li> </ul>																																

	と見込まれる障がい者を対象とし、一般就労へ向けて生産活動や職場実習、適性に合った職場の開拓、就職後における職場定着のための支援等を、個別支援計画に基づき行いました。
--	--

## 4 収支

(1) 収入 (指定管理者の収入)	総額	60,853千円	
	市からの指定管理料(委託料)	60,306千円	
	その他の収入	547千円	
(2) 支出 (指定管理者の支出)	総額	56,912千円	
	主な支出	人件費	42,357千円
		業務委託費	883千円
		水道光熱	753千円
		賃借料	796千円
		給食費	841千円
		租税公課	476千円
		車両費	546千円
		その他経費	10,260千円